

# 南紀生物

第7巻 第2号

昭和40年7月発行

乾 風 登	芝口常楠先生の逝去を悼みて	33
山 本 虎 夫	芝口先生を偲んで	34
原 田 英 司	紀州産イセエビ族とその動物地理	35
芝 口 常 楠	内地に越冬する燕	43
児 玉 務	大塔村のタイ類とツノゴケ類	44
造 力 武 彦	加太海岸のプランクトンの季節的变化について	48
田辺高校生物部 後 藤 伸	紀伊半島南部における極相林の研究〔I〕稲積島	54
立 石 佳 太 郎	統計から見た和歌山県の漁業の動き	65
外 山 秀 松	イセエビ	69
小 川 由 一	水口清氏編「和歌山県植物方言集」を読んで	72
短 報	シロヤマゼンマイの自生地 (淡 宏)	
	サラサヤンマの棲息地? (後藤 伸)	
	タキミシダ群落発見の記 (鈴木利朗・宮崎芳信・榎本正)	
	ツムガタギセルの右巻個体について (淡 宏)	
	植物分布資料 (木下慶二)	
	護厚塚山のキシウチドリについて (後藤伸・真砂久哉)	
	モウトンイトンボの新産地 (乾風 登)	
抄 録		73
雑 録	会記事, 受贈雑誌, 会員移動, 会告, あとがき	74
	(題字は 故 芝口常楠氏筆)	

THE NANKI SEIBUTU

Published by

THE NANKI BIOLOGICAL SOCIETY

南 紀 生 物 同 好 会